

## 屋久島生態系モニタリング

### 愛子岳東側斜面の植生調査 平成13年度調査

調査対象地の概況  
 愛子岳の標高は1,235 mであり、白谷川源流西側の辻峠から東方向に伸びている稜線にあり、西には楠川前岳が、東南には船行前岳がそびえている。

愛子岳は三角錐のピークを持ち、山頂からは屋久島の名だたる山々が一望に眺められる。また、屋久島東端に近い小瀬田集落からは、ほぼ真直ぐな尾根が愛子岳に向かって南西方向に伸びており、登山道はその尾根を登っている。

登山口(160 m)から愛子岳山頂までの標高差は約1,100 m(水平距離約3,800 m、平均傾斜度16度)であり、低地の照葉樹林から高地の夏緑広葉樹や矮化したヤクスギまで、植物種のバラエティに富んだ垂直分布が見られる。

また、調査対象地を含むこれら山岳地域の地質は、その多くが屋久島花崗岩であるが、愛子岳登山道付近は標高600 mあたりまで低地に見られる堆積粘板岩が出現する。

当庁舎の改修工事がこのほど完成し、四月十日当センターにおいて、上屋久・屋久両町長など多数の来賓を迎えて盛大に落成式を行いました。

当庁舎は本署とともに九州では最も古く、築五十年を迎えました。

しかし、ヤクスギを使用した大型の建物であり、建物自体はまだしっかりしていること、また、屋久島における木造公共施設としては今や唯一のものであり歴史的な価値があること、自然保護等の公益的機能に対する要請の高まりに伴い外来者が増えたことなどから、取り壊さずに活用し、外来者を意識した設計(外来者

## 庁舎改修工事完成

このほど完成し落成式を行いました。

式典では、両町長から世界自然遺産である屋久島の国有林を預かる当センターへ「屋久

コーナー、カウンター等の設置



四月十五日屋久島文化村センターにおいて、平成十五年第一回屋久島山岳部利用対策協議会が開催され、平成十五年の事業計画について協議されました。

全体計画は、ほぼ例年と同じ内容で事業を行うこととなりました。

計画では、山岳部の利用についてのマナー啓発活動の展開を図ることやポスター・リーフレット等の配布、交通機

### 屋久島山岳部利用対策協議会開催

四月十一日、マレイシア・ボルネオ(サバ州)から州立公園関係者四名が屋久島森林環境保全センターを訪れ、屋久島国有林の管理経営について学びました。

サバ州では自然林が減少しており、残り少ない保護区で研究活動やエコツーリズムが行われています。この研修は、

JICA

研修生受け入れ

島における特異な生態系と自然の風致景観を保全しつつ、優れた自然を生かした方策等の推進を期待します。など激励をこめた祝辞を頂き、職員一同気持ち新たにしました。

なかでも、GW及び夏休み期間中は、荒川登山口及び縄文杉周辺での指導員による監視や施設利用等の指導を行うこととしています。

なお、宿泊登山については、国立公園内におけるテントの設置については自然公園法に抵触することもあり、登山の自粛と避難小屋を利用されるよう呼びかけを行うことなど

これら保護区を中心とした生物多様性の保全を支援するため、JICA生物多様性保全プログラムの一環として行われたものです。

午前中は屋久島の国有林について、自然を保護すべき区域、レクリエーションを重視する区域、木材生産区域等の区分に応じ、森林生態系保護地域や保安林等の規制、植生

### 屋久島の植物



ヤクシマツリガネツツジ  
つつじ科

屋久島の固有種、深山の溪谷や雲霧帯の岩上に着生する。葉は枝の先端に六枚ほどが輪生し、花は毛の密生した長さ約1cmの花茎の先に五〜六個がまとまって下向きに咲き、深紅〜紅色で先端ほど濃く、ロート型で、先端が四枚に分かれる。

も話し合われました。

屋久島の自然環境は利用者のマナー向上にあります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

保全センター  
 人の動き

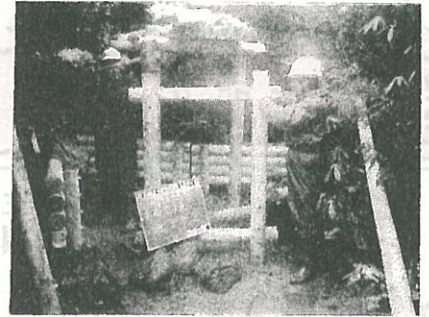
☆五月一日付け  
 新 所員 山口 桜  
 (九州森林管理局  
 国有林野管理課より)

# 屋久島森林環境保全センター 平成15年度 業務予定

## ◆ 森林生態系保護

### ◎ 世界自然遺産保全緊急対策事業

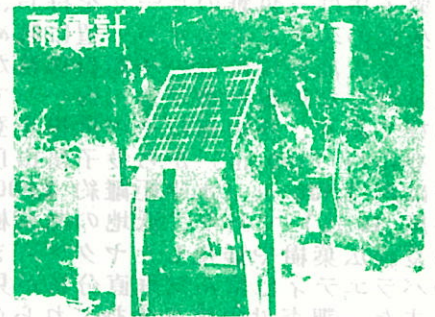
- ア 縄文杉周辺植生回復措置： 縄文杉の樹勢診断及びその診断に基づく樹勢の回復・維持に必要な措置
- イ 植生等回復措置： 永田岳周辺
- ウ 生態系モニタリング調査： 七五岳南斜面の植生調査



(湯泊歩道整備状況)

### ◎ モニタリング調査

- ア 雨量観測  
国有林の要所において雨量等の森林気象を観測し、永続的なデータを保存することにより、貴重な森林の保全と山地災害防止に資することを目的に実施する。
- イ 写真映像による調査  
環境省との共同調査については環境省で実施、森林総合研究所九州支所との共同調査点については必要に応じ実施。



### ◎ ジーンバンク事業での展示林の設定 著名木のクローン苗植付け

### ◎ 保護林保全緊急対策事業 ヤクタネゴヨウの復元増殖事業 (見本林・採取園造成)



(宮之浦岳225谷止工)

## ◆ 治山事業

### ◎ 復旧治山

- ア コンクリート谷止工： 繰越 2基  
経常 5基
  - イ 山腹工： 繰越 1ヶ所  
経常 1ヶ所
  - ウ 防護柵工： 繰越 1ヶ所  
経常 1ヶ所
  - エ 山腹基礎工： 繰越 1ヶ所  
経常 1ヶ所
- (前年度からの明許繰越)

### ◎ 保安林整備

- ア 除伐： 繰越 55 ha  
経常 7 ha
- イ 本数調整伐： 繰越 364 ha

## ◆ 普及教育及び森林空間総合利用等

- ◎ 森林教室等の実施 (他機関主催森林教室等への協力)
- ◎ 特定森林整備事業 (森林環境整備推進協力金による整備)
- ◎ 広報「洋上アルプス」の発行及び年報の作成
- ◎ 関係機関との連携強化
- ◎ 資料室の整備・拡充
- ◎ 森林生態系保護地域等の森林パトロールの実施

## らくがき帳

(白谷雲水峡編)

### ◆ (Yumi&よーいち)

おとといの縄文杉の筋肉痛の足のまま、上の岩まで行って来ましたー!!  
霧が出て、仙人になった気がしました。でも、仙人なら足は痛くないんだろうな…(´\_`)

### ◆ (福岡のおばはん&おじさん)

やっと念願かなって屋久島に来ることができました。このままの自然でいてほしい。これ以上の開発はゼッターイしてほしくない!!

### ◆ (中村)

家族初めて屋久島に参りました。  
大自然の中杉、その他の植物に満足!  
千リーつないのにもマナーがよくうれしい旅です。